



あいちけんりつ とくべつしえんがっこう
愛知県立ひいらぎ特別支援学校PTA

れいわ ねん がつ にち はつこう
令和7年12月19日 発行

ぜんし さんか 全肢Pに参加して わ こ とくべつ にちじょう ~我が子の特別ではない日常とは~

かいちょう あらき はるみ
PTA会長 荒木 春海

「地域」をテーマにした分科会では、「障がいのある子どもたちにとって特別ではない日常をどう作るか」を話し合いました。けれど、私にとってその“特別ではない日常”こそ、もうすでに私たちの当たり前の毎日なのでは?と感じました。共生社会の実現には、私たち親の努力や発信が欠かせない現実もあります。誰もが自然に手を取り合える社会を目指して、できる事から歩んでいきたいと思いました。

ひいらぎフェスティバル

じぎょういいんちょう はやかわ みさと
事業委員長 早川 真里

11月8日(土)に、ひいらぎフェスティバルが開催されました。一生懸命頑張って発表する子どもたちの姿は、日頃頑張っている私たち保護者のご褒美となったのではないでしょうか。また、その子どもたちをサポートする先生方の姿にも感動し、感謝しかありません。PTA ブースも大盛況となり、お手伝いいただいた保護者の方々にとても感謝しています。



ぜんこうけんしゅう ぼうさい 全校研修「防災について」

とくべつしえんがっこうきょうしょくいん
ひいらぎ特別支援学校教職員・PTA
ごうどうけんしゅううかい
合同研修会が行われました。株式会社
みやげん いわはしさま まね
宮源の岩橋様を招いて「災害時の食事」
について講話ををしていただきました。



わこうど はたち 若人～20歳～のつどい

10月4日(土)に、令和5年度の高等部卒業生12名と他校へ転出した1名の、計13名の20歳の節目をお祝いしました。



ちたちくこうりつこうどうがっこう 知多地区公立高等学校

PTA連合研究集会に参加して

ちたちくこうけんきゅうしゅうかいさんか
知多地区高P研究集会講演会に参加しました。演題は「折れない心の育て方～自己肯定感・他者信頼感を高める動機づけ～」でした。

こうえんかいないようたのわおおきづまなおおこうえん
講演会は、アニメの内容をベースに、楽しく分かりやすく、大きな気付き・学びの多い講演でした。講師の方の言っていたことで「子どもたちはひまわりと一緒に。親が笑顔だと子どもも笑顔。」という言葉を聞いて、いつも笑顔でいたいなと思いました。



しょうがいじじりつしゃかいさんかすいしんかいぎさんか 障害児の自立と社会参加推進会議に参加して

ふくかいちょうむらこしよしゆき
副会長 村越 好幸

ろうがっこうしたいふじゆうとくべつしょんがっこうまなそつようせんぱいけいけん
聾学校や肢体不自由特別支援学校で学び卒業した先輩の経験や
いまおもきしゃかいじりつおやせんせい
今の思いを聴けました。社会のなかで自立するとは、親や先生たちとは
ちがさまあひとじぶんかんがせんたくせいかつ
違う様々な人たちとコミュニケーションをとり、自分で考え方選択し生活し
ていくこと。困難なこともあるけど、その分楽しいことややりがいもある!
ちからづよこえゆうきしゃかいおうえんきづ
力強い声に勇気をもらい、社会としてもっと応援せねばと気付かされました。



『つぶやき』

こうほういいんちょうたけうちはるか
広報委員長 竹内 遥

はやこうとうぶねんせいしゅうしょくことしんけんむあ
早いもので高等部2年生になり就職の事、真剣に向き合わなければならぬ時期になりました。今年の夏休みに就労移行支援を体験しました。事務仕事を教えていただきました。体験前は「行きたくない」と言っていましたが、終わってみると楽しかったみたいで安心しました。就職先はまだ決まっていませんが、本人の望むところに就職できるといいなと思います。

